

希 望 坂 (北中だより)

第13号 令和元年12月4日

みやき町立北茂安中学校 校長 森田 直樹

学校教育目標

「知性・感性・耐性」を
自らたかめる生徒の育成

〒849-0113 みやき町大字東尾 4435

TEL: 0942-89-2008 Fax: 89-2079



◆◇世代交代へ・新生徒会長を選ぶ◆◇

11月14日(木)に、生徒会長選挙立会演説会及び投票が行われました。7人の次期生徒会長候補者たちは、7日(木)からの選挙運動に応援者とともに取り組んできました。

各候補者の演説はもとより、応援者の演説の素晴らしさに感動しました。原稿をほとんど見ないで、聴衆の心に届くような態度で、なぜ自分はこの候補者を推薦するのかを、「1つめには・・・2つめには・・・」と分かりやすく情熱的に、時にはドラマチックに語っていました。

各候補者の主な演説内容は、以下の通りでした。(校長のメモから)

○鷲崎優成くん:「生徒一人ひとりが積極的に参加する生徒会を。交流スポーツ大会、身だしなみ・掃除・勉強クラスマッチの開催」

○三宮和依さん:「情熱と誠意の北中を。笑顔あいさつ運動、行事のアイデア企画、自己主張できる雰囲気づくりを推進」

○江越日菜多さん:「Let's challenge! みんなで作る北中 pride. 学校をささえた先輩方への憧れ、みんなの活躍を紹介」

○樋口明俐さん:「北中と自分を変える。競い合い高め合う学校。様々なボランティア活動を。クラスマッチ、サイレントコンテスト、カードイベント」

○梅田智太くん:「全学年が礼儀正しく、授業に集中し、行事を楽しむ。交流スポーツ大会、目安箱」

○今井花凜さん:「メリハリのある楽しい学校。2分前着席・黙想、身だしなみを整える、信頼を広げる」

○山口紗瑛さん:「けじめとメリハリで、より楽しい学校を。授業評価の充実、学力アップ、チャレンジ精神」

あまりにも演説内容や態度が胸を打つものだったので、「校長先生の話」をするのが恥ずかしくなっていました。3年生の聞く態度も素晴らしく、次の世代に託す側としての自覚に満ちていました。

生徒の皆さんには一言だけ、次のように述べました。『自治』は、リーダーシップとメンバーシップで成り立ちます。だれにリーダーシップをとってもらうかを真剣に考えて、公正に投票することがメンバーシップの重要な要素です。一人一人の持つ大切な投票権を有効に活用してください。』

その後の開票の結果、生徒会長に鷲崎優成くん、副会長に三宮和依さんが就くことに決定しました。現在、生徒会規則にのっとり、2人を中心に新組織づくりが進められています。



◆◇鳥栖・三神地区中学生主張大会◆◇

11月27日(水)に鳥栖・三神地区中学生主張大会が鳥栖市民文化会館で開催されました。毎年、ライオンズクラブ国際協会が主催され、佐賀新聞社が後援の伝統ある大会です。英語のスピーチを取り入れた時期もありましたが、今回は、地区内の中学校の1年生から3年生の15名が、日本語による主張を行いました。

どの主張も、自らの体験にもとづくしっかりしたもので、審査委員長の佐賀新聞鳥栖支社長をはじめ審査委員の方々には、つらい審査になったのではないかと感じました。

その結果、本校2年生の内田温大くんが、第2位にあたる優秀栄誉賞に選ばれました。内田くんは「すべては繋がっている!」というタイトルで、小学校の時の野球、今部活動で頑張っているバスケットボール、10月に経験した駅伝を題材に、「失敗したこと、もがき苦しんでいること、挑戦していることは、すべて自分の成長につながっている。」と訴えて、聴く者の心を動かしました。



◆ホームページが新しくなります(再掲)◆

佐賀県内の学校情報システム(SEI-Net)のリニューアルにより、本校のホームページアドレスも変わることになりました。新しいホームページはスマートフォンでも見やすくなるような対応がなされているということです。今月からは古いほうのホームページが削除されます。

北茂安中 新 HP URL:

<https://www.education.saga.jp/hp/kitashigeyasu-j/>

◆◇令和2年度入学生への説明会◇◇

11月19日(火)の午後、小学校6年生と保護者を対象に、入学説明会を行いました。以下の内容の説明を行いました。

- (1) 学校長あいさつ、(2) 生徒会による歓迎の言葉・学校紹介、
- (3) 教育課程について、(4) 中学校のきまりについて、
- (5) 食物アレルギーについて、(6) 校納金の振り込みについて、
- (7) 「まち comi 登録」について、その後 服装やヘルメットの採寸

参加の保護者からは、「生徒会の方の説明がとてもわかりやすかったです。」(23人)、「要点が整理されて分かりやすかった。」(15人)など、肯定的な感想が多く寄せられました。また、「アカペラの校歌が良かったです。」と、教務主任の身を挺した(?)説明に、賛辞を頂きました。

入学予定の6年生からは、「早く入学したいと思った。」(23人)、「説明が分かりやすかった。」(14人)、「きまりを守って楽しく過ごしたい。」(12人)、「行事がいっぱいあって楽しそう。」(10人)などの声が寄せられました。4月には、6年生のみんなが元気に入学式に来ることを、心待ちにしています。ご協力いただいた小学校の先生方、ご参加の保護者の皆様、ありがとうございました。



◆◇北茂安校区・小中学校交流主張会◇◇

みやき町青少年育成町民会議主催の小中学校交流主張会が、11月30日(土)のみやき町教育の日に、北茂安小学校で行われました。この事業にも、三養基ライオンズクラブ様より後援を頂いているとのことです。

開会式では、「インターネットに関するマナー・モラル」標語で入賞した、次の3名が表彰されました。

☆最優秀賞 3年 中嶋梨乃さん「その言葉 心の表情 みえている？」

☆優秀賞 2年 古賀巧人くん「現実も ネットもマナーは 同じだよ」

☆優秀賞 1年 前山実穂さん「その言葉 消えない 消せない もどらない」

そして、小学生5名と中学生3名の主張が行われました。中学生の主張は、次のようなものでした。

○1年 護山心海さん「ありがとう」…亡き祖父の残した「ありがとう」の切り抜きに、生きることについて学んだ。

○2年 中嶋夕璃菜さん「もっとー」…力不足な自分が嫌になることもあるが、足りないことが私の伸びしろだ。

○3年 櫻木優合さん「最強の笑い」…笑いという感情は怒りに勝つ。笑いは悲しみに勝つ。笑いは病に勝つ。

その後、英語暗唱の発表、国際理解講座と続きましたが、「特に今年の主張は素晴らしい。」と、大坪教育長様も絶賛の主張会でした。講評を求められていた私も感動し、以下のような話をしました。

「英語は、これからのグローバル化した社会の中で、共に生きていくうえで必要な道具です。国際理解講座では、インドネシアは633の民族が1つの国を作っているということでした。すごいことです。お互いを理解し共生する社会を作ることの大切さを学びました。また、8名の小中学生の主張においては、私自身『感性』を磨く機会を頂きました。心に響く、説得力のあるものばかりだったと思います。

では、説得力のある主張とはどんなものでしょうか。今日の主張を聞いて、よく分かりました。それは1つめに、自分の体験や見聞したものに根ざしていることです。体験を自分のこととして心で受け止め、自分にとってそれが何なのかを真剣に考えようとする感性が、聞き手に強く伝わってきます。2つめには、体験でなくても、調べたことには、数字などの事実としての具体性があるということです。3つめには、構成力です。自分の考えに対してその理由をしっかりと示すことです。

そして、今日の主張を聞いて思ったことがあります。それは、『知性』(かしこさ)は『感性』(ものごとを自分の心にひきよせて感じるセンス)に裏づけられる、ということです。今日は大変貴重な時間を過ごさせていただき、ありがとうございました。」



◆◇今後の予定◇◇

3・4日(火・水) 県学習状況調査
15日(日) 県下一斉部活動休養日

5日(木) 人権講話
20日(金) 下校時交通指導

6日(金) 人権集会・生徒会役員任命式
23日(月) 大掃除
24日(火) 終業式